



2019年度 関西学生バスケットボール 新人戦

I 大会要項

1. 名 称 : 2019年度 関西学生バスケットボール 新人戦
2. 主 催 : 関西学生バスケットボール連盟
3. 期 日 : 2019年11月16日(土)～11月24日(日)
4. 会 場 : 各大学体育館
5. 参加資格 : 関西学生バスケットボール連盟 所属チーム・所属選手
: 所属府県協会 所属チーム・所属選手
(同一チーム複数参加を認めない)
6. 競技規則 : 現行の「日本バスケットボール協会競技規則」を適用する。
7. 競技方法 : トーナメント方式で行う。(3位決定戦を行う。)
8. 組み合わせ : 当連盟の責任抽選で組み合わせを決定する。
9. 参加費 : ￥20,000-

II 大会規則

1. 大会エントリー
 - スタッフのゲームエントリーは事前にロスターエントリーされた「部長・主務」の各1名と、「副部長・総監督・監督・コーチ・Aコーチ・学生コーチ・トレーナー・MG」の中から5名の計7名までとする。
*MGは重複可
 - 部長はいかなる場合でも変更を認めない。
 - スタッフとして3・4回生のエントリーを認める。
 - 選手の大会エントリーは当連盟へのエントリー回数が2回までの1・2回生の選手に限る。
 - スタッフ・選手の役職・番号変更は大会期間中に各チーム1回のみ行うことができる。
2. ゲームエントリー
 - 当日、試合のベンチに入ることができる選手は18名以内とする。
 - 当日、ベンチに入るスタッフ・選手のゲームエントリーは試合開始予定時刻の30分前までに当連盟指定のゲームエントリーデータを印刷したものを大会本部に提出した後、スコアシートにメンバーを記入すること。
***大会当日は、JBA登録証及びエントリーカードを必ず持参すること。**
 - ゲームエントリー後のスタッフ・選手の追加・変更は一切認めない。また番号の変更も認めない。



3. ユニフォーム

以下のユニフォーム規定は「2019年度 関西学生バスケットボール 新人戦」のみ適用され「第71回 全日本大学バスケットボール選手権大会」等のユニフォーム規定は、別途定められる。

- ユニフォームは原則としてトーナメント表の通し番号が小さいチームが淡色（白色）、大きいチームが濃色を着用する。
- エントリー番号は00番、0番及び1～99番を用い、大会期間中は各自の登録番号を着用する（同一チーム内で00番と0番を同時にゲームエントリーすることを認める。）
- ゼッケンやリバーシブルの使用、テーピング等で改造されたユニフォームの使用は認めない。
- 指定された番号以外のユニフォームを着て試合に出場することは認めない。
*出場した場合は、試合終了後に競技部長の判断の元で処分を下す。
- ユニフォームは、チーム全員が同じ色・形の物を着用すること。
- ユニフォームの下に半袖Tシャツを着用することを可とする。但し、ユニフォームの色に関係なく白色のもののみ着用を認める。
- サポーターについて次のものは身につけても差し支えない。ただし、同じチームのプレーヤーは全てにおいて同じ色を着用しなければならない。
 - 十分にパッドで覆われている肩、上腕、大腿部や下腿部の防具。
 - アームスリーブで、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。
 - 脚のコンプレッションスリーブで、パンツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。
 - ヘッドギアで、シャツと同じ主となる色か黒色か白色のもの。顔の一部（目、鼻、唇等）あるいは全部を覆うものは、着用するプレーヤーあるいはその他のプレーヤーに危険なものであってはならない。また顔や首の開閉部分や表面に突起物があるてはならない。
 - 膝の装具で、適切にカバーされているもの。
- 上記に反するサポーター様のもの(金具・プラスチックが付いたもの、極端に大きなものなど、競技上危険を伴うものを含む)を着用する場合は、当連盟指定の用紙で申請を行うことで着用を認める。

4. ベンチ

- それ以外の規定については、当連盟が定めた規定に基づくこととする。
- 日程表の組み合わせの左側に表記されているチームがT0席に向かって右側とする。
- ベンチにはゲームエントリーされた選手及び、スタッフ以外入ることができない。
- 試合の指揮を務めるものが、試合開始5分前までにスターティングメンバーをT0に報告して、サインすること。

5. T.0

- T.0は、全ゲーム当連盟の指定により行う。（日程表で確認のこと）
- T.0に割り当てられているチームは必ず10分前までに集合し、原則T0主任を含む7名で行うこと。（T.C1名・T.04名・モップ2名）

6. ウォーミングアップ

- 開場時刻は第1試合開始時刻の90分前とする。
- 第1試合のウォーミングアップについては、定刻の60分前よりコートでのアップを認める。但し、会場設営が終了していない場合は終了次第認める。
- その他の試合のウォーミングアップについては、当連盟の指定した場所で行うこと。

7. ゲーム開始

- ハーフタイムアップは試合を行っている両チームのみのアップ時間とする。
- ゲーム開始は、原則として定刻通りに開始する。但し、前ゲームが定刻に終了しない場合は前ゲーム終了10分後に開始する。
*各チーム、試合終了後に当連盟指定のBOXスコア記入用紙を提出すること。

8. 外国人選手

- 競技中にコート上でプレイできる外国人選手は両チーム1名ずつとする。



9. 棄権
- 参加申し込み提出後何らかの理由で止むを得ず棄権する場合には、**早急に当連盟に連絡すること。**
 - *その際、振り込まれた参加費は返金できないので注意すること。
 - 試合開始予定時刻より15分遅れた場合は、棄権とみなす。無断で棄権した場合は、当連盟理事会にて処分を決定する。
 - 大会期間中に棄権する場合は、**早急に当連盟に連絡し**、その指示に従うこと。
10. 注意事項
- 試合球は当連盟の用意した12面体球(BG5000)を使用する。
 - 棄権が起きたコートでウォーミングアップは次ゲームの定刻20分前からとし、そのコートでのボールの使用も20分前からとする。
 - 試合中・アップ中の松脂の使用及びフロアを汚す可能性のある物の使用は一切認めない。
 - 選手は指輪・ピアス・ヘアピンなど危険と思われるものは身につけないこと。
 - 選手・スタッフはタトゥーを露出した状態での試合参加を禁止する。もしタトゥーがある場合は、テーピング等で隠すなどの対応をする。
 - イン・アウト用のシューズの区別をはっきりさせること。
 - *スリッパ等シューズ以外の物は認めない。
 - ビデオを撮影する場合は、バッテリーを使用し、会場のコンセントの使用は禁止する。
 - 会場観客席での更衣は禁止する。
 - 各チームで出したゴミは各チームで持ち帰る。
 - 各会場への車やバイク等の車両の乗り入れは原則禁止とする。**
 - その他マナーについては「大会参加における厳守事項」を参照しその内容に遵守すること。**
 - 貴重品の管理は各チームで行う。
 - 各施設の利用規則を厳守すること。
11. その他
- 上記の規定にない競技上の問題およびトラブルが生じた場合は、当連盟理事会の裁定に従うこと。また、指導が必要な事象に関しては、当連盟より処分を通知する。

以上